

## 第8回中海会議【概要】

H29.8.23 ホテル白鳥（松江市）

### 議事（部会・ワーキングからの報告事項）

#### （1）中海湖岸堤等整備に係る調整会議（説明者：国土交通省出雲河川事務所）

##### 【意見等】

##### ■松江市長

- ・大橋川改修が順調に進んでいることに感謝する。用地買収、拡幅に取りかかる白潟地区は、市内中心部で地価が高いところでもあり、我々も一生懸命やるので予算の確保等をお願いしたい。
- ・中海の湖岸堤の短期整備箇所、短中期整備箇所、中期整備箇所の優先順位をつけた上で、スケジュールを明確にさせていただくことが、沿岸住民の安全・安心につながると思うので、そういったことに配慮していただき、事業の推進をお願いしたい。

##### ■出雲河川事務所長

- ・白潟地区をはじめとして、大橋川改修については、引き続き松江市、島根県とも調整、連携して事業を進めてまいりたい。
- ・湖岸堤についても、優先順位等を関係自治体と調整しながら検討し、順次進めていきたいと考えているので御協力をお願いする。

#### （2）中海の水質及び流動会議、（3）中海覆砂検討WG（説明者：島根県環境生活部環境政策課）

##### 【意見等】

##### ■米子市長

- ・昨年の中海会議で、森山堤防の開削と水質の変動の関係性について明らかにするのは困難であるという報告があったと聞いているが、その後のモニタリングによる検証や、さらなる開削の必要性について、検討状況等あれば報告をお願いしたい。
- ・米子市では、第6期湖沼水質保全計画に係る流出水対策を推進しているところであり、引き続き国や県の協力をお願いしたい。
- ・中海と外海である日本海とで、水質に大きな差が出るのは大きくは地形の問題もあると思う。くぼ地の埋め戻しがハードルの高い事業であることはよく分かったが、水質浄化をしっかり行っていくため、優先順位や可能性は考慮しなければならないが引き続き検討をお願いしたい。
- ・現在進めている浅場造成・覆砂が、水質の改善に有効な手法であるならば、積極的な推進をぜひお願いしたい。

##### ■鳥取県知事

- ・昨年、全リン、全窒素のデータが悪くなっており、湖心や、特に米子湾で戻っているとの説明があった。外海側と比較して中海側がこのような状況なのかは、やはりくぼ地があり、それが米子湾近辺に集中していることがある。
- ・くぼ地は海水の流動性がないため、水質悪化の要因になっているリン等が溶出して動かない状態にある。こうしたことから、中海全体と、くぼ地部分を切り取った対策とは別物ではないかと思う。
- ・浅場造成はぜひ進めていただきたいと思うし、効果も出てきて、非常に美しい部分が中海湖岸でもよみがえりつつあるが、なかなか厳しい状況のところもある
- ・資料の寄与度は、中海全体のものだと思うが、部分で切り取って見た場合に、くぼ地部分の寄与度は10%だけなのか。水質の改善が進んでいる本庄工区付近と比べると進捗が思わしくない箇所もあるので、やはり覆砂対策も含めて、有効な対策を検討していただきたい。
- ・まずは浅場造成を完成させることが大事だと思うが、その後の課題として、くぼ地については検討を続けていただく必要がある。

- ・また、水質モニタリングを続け、堤防のあり方についても検討していくことは合意事項であるので、継続的に検証していただきたい。

#### ■松江市長

- ・ワーキングの結論としては、水質面からいうとくぼ地の覆砂等はそれほど効果がないので、10%程度の影響のために、くぼ地の覆砂等をやるのかというような問題設定のような感じもするが、鳥取県知事も意見されたように、部分的な話なのか、全体を通しての話なのかというところは、検討していく必要がある。
- ・検討を続けるだけでは意味がないので、期限を切って、一定のところで結論を出していくという姿勢が必要ではないか。例えば来年、あるいは再来年ぐらいには一定の結論を出していくこともお願いしたい。

#### ■島根県環境政策課長

- ・森山堤の開削等による水質の影響については、現在の状況として、中海全体でみると水質は改善の傾向にあり、開削等の前後で、現時点では水質に大きな変化は見られていない。水質変動との関連性についても、現時点ではわからない状況である。こうした状況であり、引き続き水質のモニタリングを実施して、新たな変化が確認されたり、知見が得られたりすれば、その点についての検証を進めていく。
- ・米子湾の水質については、確かに地形的なハンディといった部分もある。この地区については、流出水対策地区に指定しており、国、県も含めて、一緒になって施策を重点的に進めていきたいと考えている。
- ・御指摘いただいたように、例えば米子湾に特化したようなくぼ地の寄与度などの、分析も必要と思う。くぼ地も含めた底質がどんな影響を与えているかというような分析も、十分でない面もあるので、ワーキングの中で検討が必要だと思う。それぞれの対策の効果や持続性、使用する土砂の基準づくりなど、もう少し検討を続けていくことを考えている。
- ・松江市長から意見のあった検討期間については、一存で何年ということはこの場で申し上げられないが、結論を早目に出すということでは同じ気持ちでいるので、そういった意識を持って進めていきたい。

#### ■安来市長

- ・安来港は、ヘドロを除去する計画だったが、途中で覆砂をする計画になった。先ほど、浚渫くぼ地の覆砂等について、効果の持続性に課題があるとの説明があったが、この部分について、もう少し説明していただきたい。安来港は下にヘドロがたまっただけであり、その上に覆砂したため、心配している。上層部と下層部はあまり交わらないということだが、その辺の説明をしていただきたい。
- ・中海への流入負荷がある中で、一生懸命、下水道整備等を実施している。工場排水などは、ほとんどなくなってきている一方、自然系の負荷に関して、田植え時期になるとかなり大きくなると説明があった。そういった農業等からの負荷に対する、何かいい方法があれば教えていただきたい。下水道を整備しても、一方で上流から流れてくるということでは対策がなかなか打てないが、どのように考えているのか伺いたい。

#### ■島根県環境政策課長

- ・安来港の覆砂は、港湾の事業でやっていると思うが、担当がいないため、一般的な覆砂の持続性の点で説明がつけば、国土交通省からお願いしたい。

#### ■出雲河川事務所長

- ・国土交通省で平成12年から15年にくぼ地の覆砂を実施した箇所では、施工直後は底泥からの溶出抑制効果が確認された。しかし、くぼ地は深いため、ある程度の覆砂をしたものの、すぐに新たなヘドロ等が上から堆積し、効果が長続きしていない。
- ・くぼ地でなく、国土交通省が現在進めている浅場造成については、一定の効果がみられており、引

き続き対応してまいりたい。

#### ■島根県農村整備課長

- ・安来市長から質問のあった、自然系、いわゆる農業系での負荷の軽減については、市長の発言にもあったように、農薬等の取り組みを進めている。農薬の削減については、県を挙げて営農面からも進めている。また、化学肥料の減肥の取り組みも進めている。

#### ■島根県知事

- ・森山堤防については、事務局から説明のあったとおりモニタリングを継続していく。
- ・また、米子湾の問題については、くぼ地を埋め戻したらどうなるかを、ワーキンググループで引き続き検討すべきとの意見をいただいた。期限を設けることについては、検討しながら考えるということでは結構かと思う。
- ・ワーキンググループで、くぼ地の埋め戻しや覆砂についての効果のフォロー、検討を継続し、来年の中海会議で報告することとさせていただく。

#### (4) 中海沿岸農地排水不良ワーキンググループ (説明者：米子市経済部農林課)

##### 【意見等】

特になし

#### (5) 中海の利活用に関するワーキンググループ (説明者：鳥取県元気づくり総本部)

##### 【意見等】

#### ■境港市市長

- ・中海の藻の活用について、藻を刈り取って湖外に搬出することで栄養塩を削減して、水質浄化に大変効果がある。
- ・藻の湖外への搬出について補助事業があるが、以前、この補助制度が途切れかけたという経過もある。これは効果があるものであり、この補助制度は継続していただきたい。
- ・刈り取った藻で肥料をつくり、水稻、野菜などに使って栽培している。境港市では、学校給食も週5日、完全米飯にして、全て海藻肥料で育てた米を給食で供しており、子供の環境教育にも大きく寄与するものだと思っている。
- ・海藻でつくった肥料の販路が隘路になっているが、中海圏域の中で、海藻を活用した肥料の販売促進に協力し、その肥料でつくった野菜をこの地域で食べるというような循環ができれば大変すばらしいことだと思う。
- ・中海の流域で下水道整備が全く未整備なのは境港市だけであり、大変申しわけなく感じていたが、ようやく中海に面した地域で下水道の面整備に入ることになった。これにより、生活雑排水の流入が抑制され、中海の水質改善にも寄与していくと思う。

#### ■松江市市長

- ・試食で出された赤貝は、非常に食べ応えがあるので、ぜひお買い求めいただきたい。
- ・中海周遊サイクリングの推進について、松江市では、今、水陸両用機の離発着場の整備を進めており、この施設にサイクリスト向けの休憩施設を併設することになっている。この水陸両用機の離発着場は、この大根島に渡る手前から北上したところにあり、中海周遊サイクリングコースには入っていないが、ぜひコースの中に取り入れていただきたい。

#### ■安来市長

- ・中海は、かつて多くの種類の魚が揚がった。こういうところまで、なかなか返れないと思うが、たった50年前は豊穡の海だったということ、皆さんに御認識いただきたいと思う。

#### ■島根県知事

- ・皆様からいろいろな意見をいただいた。

- 中海湖岸堤防の整備、大橋川改修など治水にかかわるハード整備、中海の水質改善や中海のワイズユースの取組みについて、今後も関係機関一緒になり協議、調整を進め、中海がさらにきれいになり、利活用が進むように、一緒になって努力をしていきたいと考えているので、皆様よろしく願いするとともに、国の機関においては御配慮をよろしく願います。